

令和5年9月13日

会 員 各 位

一般社団法人広島市薬剤師会

担当副会長 今 田 哲 生

かかりつけ医等在宅医療推進研修会のご案内

(令和5年度広島市在宅医療・介護連携推進事業)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の事業運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、広島市連合地区地域保健対策協議会（広島市在宅医療・介護連携推進委員会）より
標記研修会開催について、別紙の通り案内がございましたのでお知らせ致します。

万障お繰り合わせの上、多数ご参加くださいます様お願い申し上げます。

なお、参加希望の方は11月10日（金）までに参加申込をして頂きますよう併せてお願い致します。

かかりつけ医等 在宅医療推進研修会

日時

令和5年 11月25日 土 14:30～16:30
(13:30受付開始)

参加費
無料

定員

250名
(申込先着順)

開催
方式

会場参加 広島医師会館 2階講堂 (西区観音本町1-1-1)

対象

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、
介護支援専門員、地域包括支援センター職員、行政職員等

座長

広島市在宅医療・介護連携推進委員会 委員長 松本 正俊 氏

講演

これから加速する医療・介護ニーズの 変貌と地域包括ケアシステム

埼玉県立大学 理事長 田中 滋 氏
慶應義塾大学 名誉教授

田中滋先生は、地域包括ケアシステム論、医療・高齢者ケア政策、医療・介護経営、医療経済学を専門とし、現在は、埼玉県立大学理事長、慶應義塾大学名誉教授、日本地域包括ケア学会理事長等を務められています。特に地域包括ケアシステム研究では第一人者で、医療・介護分野における研究の傍ら、専門家として国の政策に関わるなど、多方面で活躍されています。

少子高齢化により、今後ますます医療・介護のニーズの拡大が見込まれる一方で、生活圏内で一人ひとりの状態に合わせた柔軟なサービスを提供することが求められています。こうした中で、本講演が関係機関の皆様にとって、自らの地域において地域包括ケアシステムを充実させていくために何が必要かを振り返り、より良いサービスを提供するためには、各自がどのように取り組んでいくべきかを考えるきっかけとなりますよう多くの皆様にご参加いただきたいと思いますと考えております。

参加申込みは裏面を御覧ください。

主催：広島市連合地区地域保健対策協議会（広島市在宅医療・介護連携推進委員会）

日医生涯教育講座（申請予定）、日歯生涯研修（申請予定）

かかりつけ医等在宅医療推進研修会 参加申込について

1 留意事項

- お申込みに際して御提供いただいた個人情報は、本研修会の運営のみに使用します。
- 参加申込みが多数の場合は、申込先着順とさせていただきます。その際には、別途御連絡をいたします。
(申込みが定員内の場合は御連絡いたしませんので、当日会場にお越しください。)
- お越しの際は公共交通機関を御利用ください。

2 申込方法

以下のいずれかの方法でお申込みください。

(申込先：広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課)

○広島市ホームページ

ページ番号：237863で検索もしくは、右記QRコードからアクセスして
必要事項を入力してください。



○Eメール：hokatsucare@city.hiroshima.lg.jp

※Eメールでお申込みの際の注意事項

✉ 件名を「在宅医療推進研修会申込」としてください。

✉ 本参加申込書を添付いただくか、本文に『所属・所在地（郵便番号含む）・連絡先（TEL）・
参加者氏名・職種』をそれぞれ御記入ください。

○FAX：082-504-2136

以下の記入欄にご記入のうえ、送信してください。

所 属 :

〒 -

所 在 地 :

連絡先 (TEL) :

参加者氏名	職 種

締切：令和5年11月10日(金) 必着 (定員250名：先着順)